

平成28年1月14日
国土交通省東北地方整備局
釜石港湾事務所

久慈港湾口防波堤現地見学会のお知らせ

～湾口防波堤（南堤）1,100mの概成～

当事務所では、津波からの人命・財産防護及び港内の静穏確保を目的として平成2年から湾口防波堤（北堤：2,700m、南堤：1,100m）の整備を進めております。この防波堤が完成することにより、地域住民の安全・安心な生活が確保されると共に、湾内に広大な静穏域が確保でき沖合を航行する船舶の荒天時における避難場所としての活用などが期待されます。

この度、防波堤の本体となるケーソンの最終函据付により湾口防波堤の南堤（1,100m）が概成することとなりましたので、その最終函据付状況を報道機関の皆様にご公開いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 日時：平成28年1月17日（日） 9:30～12:20（予定）
2. 見学場所：湾口地区防波堤
3. 集合場所：久慈港諏訪下地区掘込岸壁（久慈市長内町第42地割）
4. その他：概略行程及び防波堤製作手順（別紙参照）

※取材を希望される方は、1月15日（金）12:00までに下記問い合わせ先（企画調整課小杉、鷺谷）まで別添申し込み様式にてFAXでお申込み下さい。

〈発表記者会：岩手県政記者クラブ、久慈報道機関〉

〈問い合わせ先〉

国土交通省	東北地方整備局	釜石港湾事務所
	電話	0193(22)9118
	FAX	0193(22)4651
	副所長	おいかわ かつとも 及川 勝朋
	企画調整課長	こすぎ よしゆみ 小杉 宜史

[申し込み様式]

FAX：0193-22-4651

東北地方整備局 釜石港湾事務所 企画調整課 小杉、鷺谷 行き
件名：久慈港湾口防波堤現場見学会について

日 時：平成28年1月17日（日）9時30分～12時20分（予定）

場 所：湾口地区防波堤（船、防波堤上からの見学）

留意事項：

- 1) 見学会は、当日の海象状況等によっては延期の可能性があります。
延期の場合は、前日の夕方にご連絡させていただきます。
- 2) 当日の移動手段については、海上部分（係船場～防波堤）の移動船舶は主催者で準備致します。
- 3) 当日は工事現場での取材、海上移動もあるためヘルメット及びライフジャケット、防寒着、軍手、長靴等の準備/持参をお願いします。ヘルメット及びライフジャケットを準備出来ない社については、こちらで手配可能ですので事前に連絡願います。（下記表に○印を記載をお願いします）
- 4) 運航船には定員があるため、申し込みが定員を超える場合は、1便、2便に分けての運航になります。その場合、申込み先着順での乗船となりますことをご了承願います。

■1月15日（金）12：00までに、ご連絡下さい。

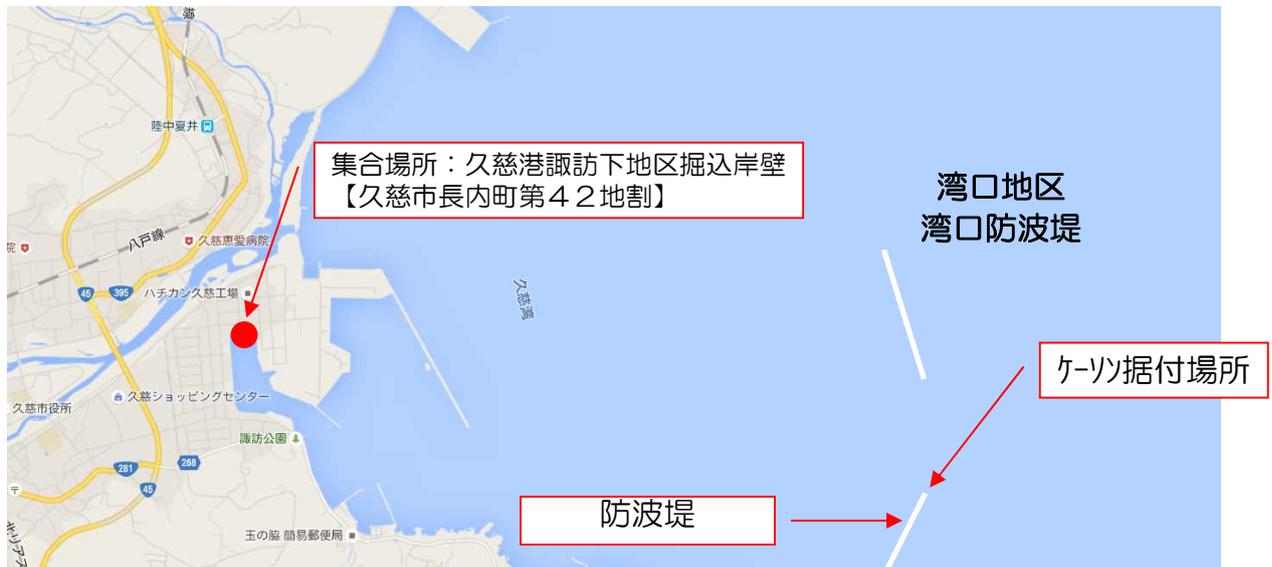
所 属	ふりがな 氏 名	連絡先 (電話番号)※	E-mail FAX 番号	貸与希望品 (ヘルメット等)
				ライフジャケット ヘルメット
				ライフジャケット ヘルメット
				ライフジャケット ヘルメット

※中止の際に連絡をする都合上、確実に連絡のつく携帯番号も必ず記載願います。

○湾口防波堤見学会概略行程（詳細）

- 9：30 久慈港諏訪下地区掘込岸壁集合
見学会概要説明、係船場へ移動
- 9：40 係船場から出港
ケーソン曳航状況見学（船上より）
- 10：10 防波堤到着（到着後ケーソン据付状況見学）
- 12：00 防波堤出港
- 12：20 見学会終了（係船場到着後、解散）

○集合場所、見学場所位置図



集合場所詳細図



○久慈港湾口防波堤について

久慈港は岩手県北部第一の港湾であり、八戸、宮古両港の間に位置し、付近一帯が良好な漁場であることから古くより漁業の中心として繁栄してきた。一方、久慈沿岸は地理的、地形的に津波被害を受けやすい状況にあり、過去幾度となく多くの人命、財産が失われているため、周辺住民の不安が強い地域である。

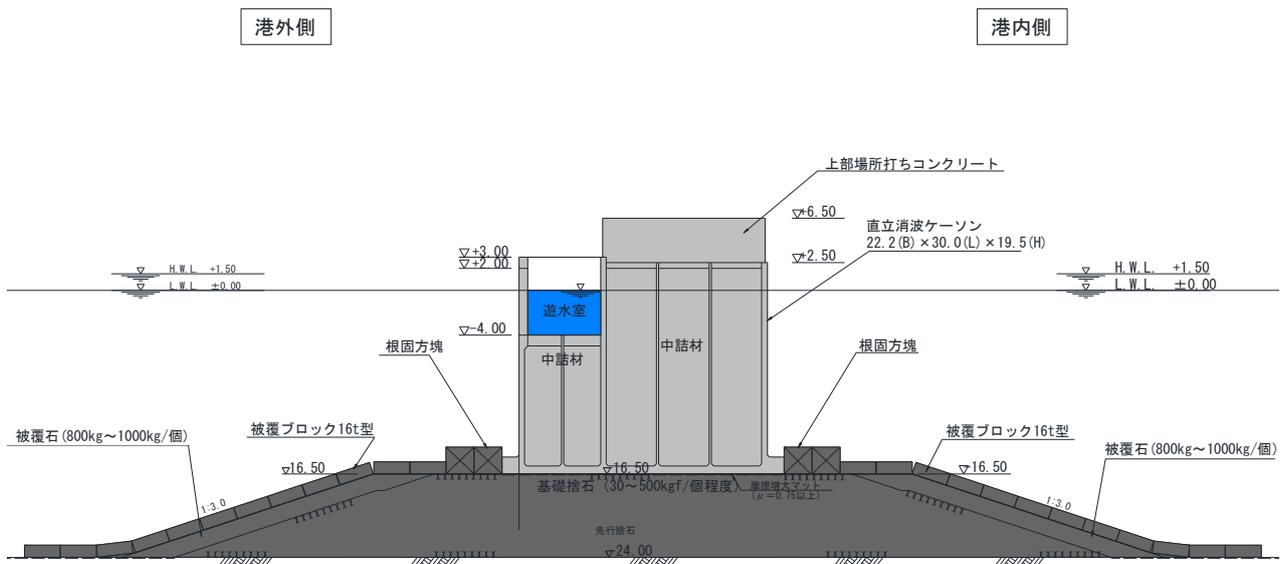
また、平成23年3月11日の東日本大震災では、防潮堤を超える大津波が来襲し甚大な被害を及ぼすなど、1日でも早い恒久的な津波対策が求められている。

そのため現在、同港では、防波堤背後地域を津波から防護するとともに、港内静穏度を確保し、岸壁等の荷役稼働率の向上を図るため、平成2年から湾口防波堤の整備を進めている。

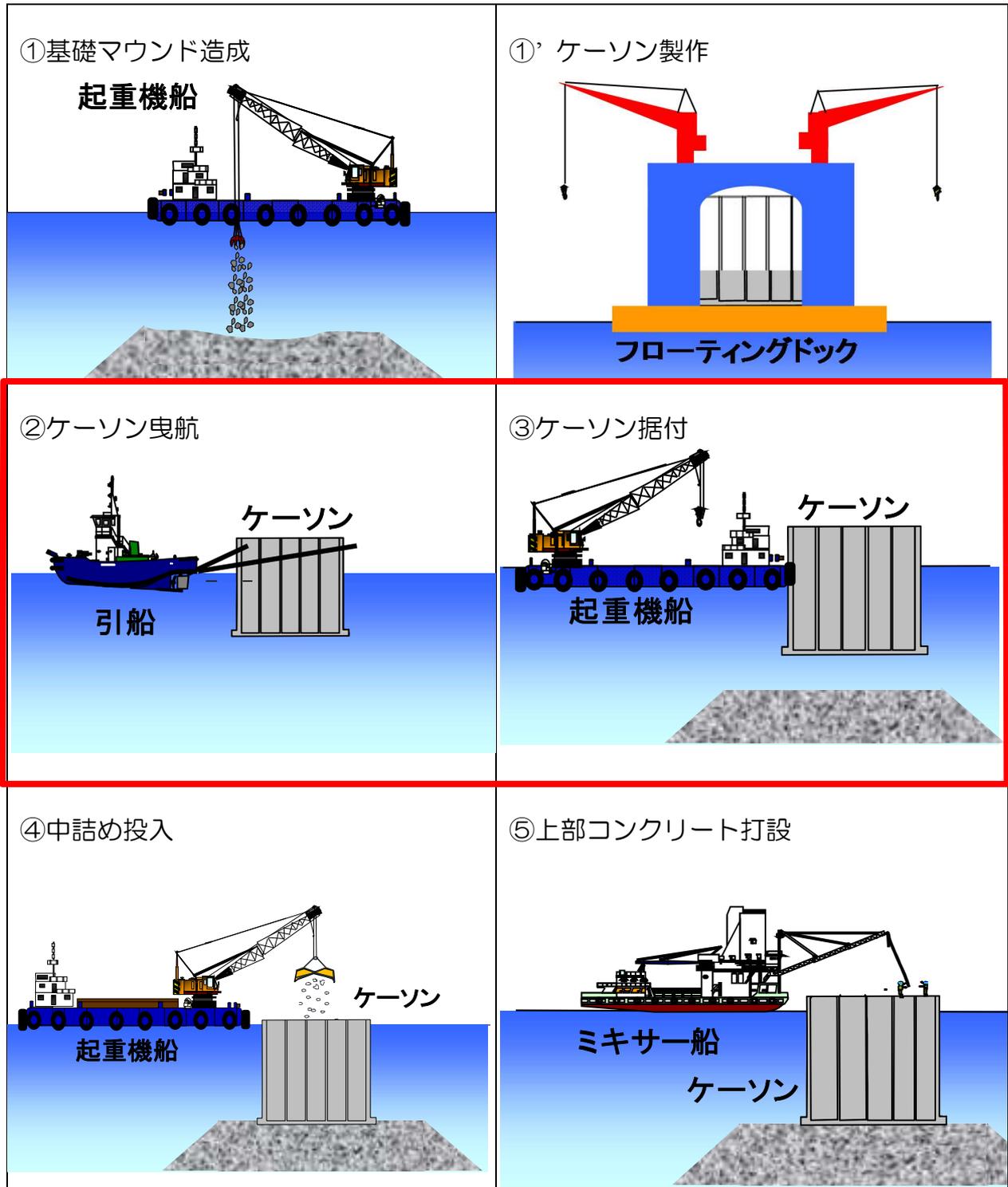
今回のケーソン据付によって南堤が概成したことにより、今後は防波堤整備の主たる整備箇所を北堤へシフトし、北堤の整備進捗を図る予定であり、南堤は上部工、消波工を行い、完成予定となっている。

○堤頭部最終断面

※ケーソン寸法：L 30.0m×B 22.2m×H 19.5m（重量約 7,600t）



○防波堤製作手順（イメージ図）



※赤枠箇所：今回の見学会で見学可能な工事内容